



新入職員を迎えて

桜も終わり、樹々の緑が深くなる時期になりました。

当院でも新年度を迎え、4月に新入職員が入職しました。

昨今、日本の各業界では人手不足が叫ばれ機械化を進めています。しかし医療業界では何をするにも人手が必要であり、フレッシュなパワーを持った人材が入職してきたことは、今後の病院発展のためにも非常に大きなことだと思います。

新入職員は4月3、4日と長岡医療と福祉の里での研修、5日に当院で行われた入社式、その後2日間のオリエンテーションを経て、各部署で勤務しています。

新人ゆえ経験不足で研修が必要ですが、夢と希望にあふれた姿勢は、受け入れ側のベテラン職員をも活性化しているようです。

今後は病院一丸となって、新しい芽が優しく正しく伸びることができるよう支援していきたいと思っています。



〔撮影日：平成29年4月23日〕

事務長 中山 克成



〔辞令交付式後 若林院長を囲んで〕



小千谷さくら病院の理念

自分なり家族や友人が利用したい病院づくり

小千谷さくら病院の新しい職員を紹介します



まだまだ分からない事がたくさんあり不安も多いですが、立派な看護師になれるよう日々勉強し、一生懸命頑張っていきたいと思います。
よろしくお願いします。

【看護師 高橋 哲郎 (たかはし てつろう)】



隣の旧川口町出身の25歳です。未熟な所は多々ありますが、自分なりの看護を実践できるよう努力していきます。

特技はお菓子作りで、特にチーズケーキとアイスクリームは家族に好評です。趣味は読書で、今でこそメジャーになった上橋菜穂子の作品は、デビュー当時から読み続けています。就職と同時に、前から興味があった三味線を習い始めています。

【看護師 上村 菜里 (かみむら しおり)】



はじめまして。

前職は小児科で勤務しておりました。

不慣れで至らない点も多いですが、フレッシュな気持ちで元気に頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

【看護師 大塚 幸子 (おおつか さちこ)】



この春から新卒で入らせていただきました。初めてのことばかりでご迷惑をかけることも多いですが、笑顔を忘れずに頑張ります。

仕事で疲れてしまう時には、家にいる猫に癒されて心をリフレッシュしています！

どうかよろしくお願いします！

【介護福祉士 本田 咲姫 (ほんだ さき)】



元々宮城県出身で、3年間京都で働いていました。時々東北・関西方面の訛りが出るとおもいます。新潟は初めての土地なので、右も左も全くわかりません！(笑) …ですが、私の目標は公私ともに、「楽しい毎日を送ること」なので、沢山の方とお話して病院のことも新潟のことも知っていきたくと思っています。よろしくお願いします！

【作業療法士 中林 由華 (なかばやし ゆか)】



群馬の病院に勤めていましたが、この春、地元魚沼に戻ってきました。患者さんから懐かしい方言達を聞いて、帰ってきたことを実感しています。

新しい分野への挑戦のため、相談させていただくことが多々あるかとは思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします！

【作業療法士 星野 菜央 (ほしの なお)】



はじめまして。特養片貝さくらより異動にて4月から2病棟に配属されました。病院勤務は初めてなので、わからないことが多いです。徐々に慣れて患者様に安心して頂けるように頑張ります。

よろしくお願いします。

【介護福祉士 永井 恵美子 (ながい えみこ)】



4月からこぶし園より人事異動で1病棟に配属になりました。わからない事も多く、諸先輩方に日々、ご指導頂きながら奮闘中です。

話し好きなので、気軽に話しかけて頂くと嬉しいです。「いつでも笑顔を忘れずに」をモットーに頑張りますので、宜しくお願い致します。

【介護福祉士 佐野 和彦 (さの かずひこ)】

第5回 長岡医療と福祉の里学会に参加して

毎年、当院でも腰痛に悩んでいる職員が7割近くいますので、少しでも腰痛者が減ればと思い、昨年、腰を後ろに3秒間反らすだけの「これだけ体操」を取り入れて実践してみました。

その結果を、当院も属している法人内で行われる医療と福祉の里学会で発表したところ、優秀賞として表彰していただきました。これも取り組みに賛同していただき、実際に体操をやっていた方々のおかげです。ありがとうございました。今後もこれだけ体操がもっと浸透すれば幸いです。



理学療法士 鎌田 義之



2 病棟

看護長 布澤 節子
 広報委員 篠田 由江

当病棟は、神経難病の患者さんが治療と療養を行う病棟です。
 看護師22名、介護福祉士12名の職員で、医師、リハビリ職員、検査・放射線技師と協力しながら患者さんの治療と看護、日常生活のサポートをしています。

最近、私たちが頑張っていることをトピックスで紹介します。

移 乗

より、患者さんの安全性をめざし、昨年から、入浴時などのストレッチャー移乗では、約67%の患者様に対して移乗支援用具を使用しています。

スルスル〜っと移乗で、患者様も安心・安全！！さらに、スタッフの腰痛予防につながっています ^o^



お口の体操

食べ物を飲み込みにくい患者さんに、お昼前の短い時間、皆でお口の体操や今月の歌を歌い唾液も十分。

さあ！！これで食べる準備もOK。今日も楽しく安全な食事の提供を…



お花見昼食会

桜が満開になると、外で昼食会を行います。

当日は天候に恵まれず、室内での昼食会となってしまいましたが、晴天の日にお花見散歩に出かけました。

暖かい日差しを浴びて咲いた満開の桜を、間近で見ると触れて歌を歌って楽しみました。
 さくら〜さくら〜♪



腰痛体操

笑顔で元気に働くために、仕事のはじめはストレッチ！！
 骨盤に手を当て息を吐きながら、1，2，3秒！腰の痛み少しいいみたい(^o^)継続は力なり！！



編集後記

春の暖かさがあつという間に過ぎ、暑いくらいに感じる日が続いています。当院の周りにある桜の木も、今年は春の嵐の影響もあり、見頃が特に短かったように感じます。

さて、新年度を迎え、当院にも多くの新しい職員が加わりました。不安や戸惑いもある中、新しい環境に慣れようと一生懸命に働いています。フレッシュな風を取り入れ、私達2年目以降の職員も共に成長していければと感じています。皆様宜しくお願い致します。(下村 記)



社会福祉法人長岡福祉協会
 小千谷さくら病院

〒947-0041 新潟県小千谷市小栗田2732番地
 電話(代表) 0258-83-2680
 FAX 0258-83-4416
 URL <http://www.sakurahp.com>
 E-mail info-01@sakurahp.com
 広報委員 中山 克成・原 智史・篠田 由江
 下村 健・種岡 靖子・伊佐 純子